

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院産科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

本邦における子宮体癌に対する低侵襲手術（MIS）の実態調査

2. 対象となる方

2015年1月～2017年12月までに、当院で子宮体癌に対し腹腔鏡あるいはロボット支援下手術を受けられた患者さん

3. 研究目的

現在、腹腔鏡下子宮体癌根治術は、保険適応手術として広く行われています。低侵襲手術は、開腹術と比べて世界的には非劣性であることが報告されていますが、本邦での実情は未だ明らかではありません。本研究では、本邦での低侵襲手術の現状を把握することにより問題点を明らかにし、今後の子宮体癌に対する腹腔鏡手術・ロボット支援下手術のより適切で安全な普及を図ることを目的としています。

4. 研究期間

2022年2月（倫理審査委員会承認後）～2022年3月31日（予定）

5. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報等：術前推定病期、術前T分類、術前N分類、術前病理診断（組織型）、術前病理診断（組織学的異型度）、手術年月日、卵管閉鎖処理、マニピュレーターの使用、腔切開の方法、子宮口閉鎖、脈管侵襲（リンパ管侵襲、血管侵襲を問わない）、術後補助療法、再発の有無、再発確認年月日、再発部位、再発数、最終確認日、生存確認 等

6. 実施方法

この研究に使用する情報を研究代表機関（またはデータセンターなど）に提供させていただきます。研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで提供します。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表も当院で保管し、当院以外へはできません。

【主な提供方法】 電子的配信

7. 研究組織

東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 教授 三上 幹男
東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 准教授 吉田 浩
東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 助教 町田 弘子
南カリフォルニア大学婦人科腫瘍学 Assistant professor 松尾 高司

8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者：

東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 准教授 吉田 浩

当院の研究責任者：

広島市立広島市民病院産科 部長 依光 正枝

9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。
また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院産科 依光 正枝